

サロン紹介



三津屋四つ葉サロン



多賀

サロン設立：平成29年4月

今回は、「三津屋四つ葉サロン」を紹介します。このサロンさんは、地域の中で誰もが気軽に集まれる居場所づくりを行うことで、家の中に引きこもってしまう人を少しでも減らし、生きがいづくりを行うことを目的にサロンを始めました。

活動は、手芸を行っており、古着や古布を持ち寄って新しい洋服を作ったり、小物を作成しています。「人」が自慢のサロンで、それぞれが個性を生かし、自分たちの得意な所をお互いが補い合っているとのことでした。中には、手芸が苦手だった方等もいますが、「何もしなくてもここにしゃべりに来たらいいよ」という方針なので、メンバーの中には、手芸道具を持たずに参加する方もいて、みんなでわいわいお話をして帰る日もあったとのことでした。

取材に行った日は、1年間でみなさんが作った物を披露する「ファッションショー」を行っており、それぞれの作品を紹介しながら盛り上がっていました。代表者さんは「これからもみんなが楽しめるイベントを考えながら続けていきたい」と話されていました。

開催日：4回/月

(毎月曜日)

対象者：多賀、壬生川地区
高齢者

会員数：18名

会費：1,000円/年

◎活動内容

手芸、食事会

茶話会

◎開催場所

三津屋集会所



ファッションショー
開催♪



古着物の
リメイク相談中☆☆☆



楽しいお茶の時間♪
盛り上げて楽しんでいます☆



取材日 令和元年12月16日(月) 11:00~ 三津屋集会所

ボランティアセンターより

ボランティア豆知識 「障害者のための国際シンボルマーク」

このマークは、障がいのある人々が利用できる建築物や公共輸送機関であることを示す、世界共通の国際シンボルマークです。1970年に国際リハビリテーション協会の総会で採択されました。なお、このマークは、車椅子利用者だけでなく、全ての障がい者を対象としています。

〈ボランティアセンター問合せ先〉

本 所：西条市周布606番地1

電話：0898-64-2600

西条支所：西条市神拝甲324番地2

電話：0897-53-0873



くらしに役立つ豆知識

新型コロナウイルスの感染拡大により、みなさん不安な毎日をお過ごしているかもしれません。サロン活動も思うようにいかず、もどかしい毎日をお過ごしている方もいるかもしれません。新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスク着用を含む咳エチケット」と言われています。今回は、咳エチケットについてと、正しい手洗いの仕方をご紹介します。

咳エチケット

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

悪い例



何もせずに咳やくしゃみをする 咳やくしゃみを手でおさえる

★せきやくしゃみをするとき、しぶきが2mほど飛びます。しぶきには病原体が含まれている可能性があり、他の人に病気をうつす可能性があるため注意しましょう！



手洗いのしかた

※石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲を伸ばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

★別紙「みんなで集まるときの注意点」も参照し、新型コロナウイルス拡大防止に努めましょう！



坊ちゃん劇場からのお知らせです！！

—坊ちゃん劇場福祉企画のお知らせ—

坊ちゃん劇場から、サロンの皆様へ福祉企画のご案内をいただきました。

期間限定ではありますが、ミュージカル「鬼の鎮魂歌(レクイエム)」をお得な料金で観劇できます。

運用期間: 第1回目 令和2年5月11日(月)～6月28日(日)

第2回目 令和2年8月10日(月)～9月30日(水)

第3回目 令和3年1月4日(月)～2月12日(金)

専用の申込書での予約になりますので、興味のあるサロンさんは、本所地域福祉課、または各支所までご連絡をお願いいたします。

—問合せ先—

本所／東支所 TEL:0898-64-2600

西条支所 TEL:0897-53-0873

丹原支所 TEL:0898-76-2433

小松支所 TEL:0898-72-6363



ふれあい・いきいきサロン事業は、社協会費、共同募金配分金、まごころ銀行寄付金により実施しています。